夕刊
新京日日新聞
定價 一箇月 金一圓八十錢 郵稅 一箇月 金三十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話 三〇〇〇番・二三五〇番
發行人 十河榮忠 編輯人 松本貞 印刷人 谷 晉二郎



# 丁駐日公使遲くも來月初旬赴任
## 通商條約等重要訓令を受く

アグレマンを與へられた丁士源公使は二十五日の參議府會議で審議される駐日外交官々制並に人事の決定を待つて本月末か遲くとも來月初旬新綠の東京に赴任することになつたが初代公使としての同氏が日滿親善海外における、滿洲國の地位確立の爲め如何に活躍するかは三千萬國民より多大の期待を寄せられてゐる所である、確聞するに同氏が赴任後日本に對し徐ろに交渉を開始せんとする問題は

一、日滿間の通商條約締結
一、治外法權撤廢
一、滿洲國內の開發及之に伴ふ日本の絕大なる援助を求む

等に關してゞあつて既にこれ等諸問題に關しては要路當局から相當重大なる訓令が發せられてゐる模樣である

# 鮑駐日代表
## 歸國に際し聲明

〔東京廿三日發國通〕廿四日滿洲國代表鮑觀澄氏は二十四日午後九時二十五分東京驛發歸國の途につくこととなつたので、日本を去るに臨み二十三日左の如き聲明を發表した

予が自ら信じ且つ欣幸とする所は、着任當時の念願なりし國民親善の外交、獨立國家精神の外交の＝基礎＝か樹立されたことであつて過去八ヶ月間、貴國の關西、九州方面旅行中貴國人士が熱心に新國家を援助し、且つ大亞細亞主義の發揚に適進せらるゝ悲憤慷慨の士氣に接し我等滿洲國人をして感激の余り益々發奮努力の念を起さしむるものあるを痛感せり 世界の危機は日と共に增加し日滿の關係は又日と共に進む我等が共同努力しつゝある東洋の平和と、世界の平和に就きて云はんか、實に日滿兩國の提携に俟たざるべからず、又共存共榮生死を共にする利害關係について陳べんか、最後の決心を以て唇齒補車の密接なる關係を結ぶに非ざれば斷じて疑心暗鬼複雜を極むる國際環境の下に存立する能はず。換言すれば日本は元より滿蒙を以て生命線となすも、滿洲又東海を以て生命線となすものなり、故に軍事國防問題と、經濟產業問題とを問はず日滿兩國人士は目前の小利に捉はれず遠大なる思慮を以て、互讓の精神に基き共同の利益を計るべきなり。我が＝東方＝の文明は日本の皇道に依り支持せらるゝと共に滿洲の王道に依り又益々その光輝を發揚する所以にして、日滿兩國の提携はこの大綱を措いて他に途無し

# フランス
## 金本位制保持

〔パリ二十二日發國通〕フランス藏相ボンネ氏は二十二日フランスは依然金本位制を維持する旨公式に聲明した

# 世界經濟會議と佛國政府

〔パリ廿二日發國通〕廿二日の閣議の結果佛政府は直ちに世界經濟會議佛國商議代表エリオ氏に對し左の諸項より成る訓令を發した

一、米國の金輸禁止の結果英米間に意見の間隔を生じた場合、終始平靜觀望の立場をとる事
一、オヴザーヴァーとしての立場を堅持すると共に、世界經濟會議開催を促進し、金本位制の一般の復歸に依つて金融上の安定を確立する樣凡ゆる努力を拂ふ事
一、戰債問題の論議される場合には、一般的解決案の作成に努力する權限を附與する事

# 印度ダンピング防止法
## 商務長官が聲明

〔東京廿三日發國通〕三宅カルカッタ總領事發、外務省着電に依れば、商務長官は議會に於てダンピング防止法を日印條約の正式廢棄後實施する旨、聲明したので十月十一日後實施される譯である

# 昭和製鋼所
## 創立總會 五月一日と決定
## 伍堂理事歸連談

〔大連二十三日國通〕本二十三日朝うらる丸で歸任せる伍堂滿鐵理事は昭和製鋼所その他について語る

昭和製鋼所創立總會は五月一日大連でやるが、決定事項の承認を求めるだけで簡單にすむだらう。次で役員選擧をやる筈だ、鞍山製鐵所の合同問題につき特殊の意味がある如くに傳へられてゐるが單なる合同に外ならない。尙弓張嶺鑛山は是非統制の必要がある、買收はしないが、合辦か否か判らぬ、專務も直くかどうか未定だ

昭和製鋼所の出張所は大連と東京に設けるが販賣方面の事は何も考へてゐない、滿鐵の販賣政策が定つてから其上考慮する、從業員は差し當り增加しないが、二年後には倍加するだらう、勞働者に內、鮮、滿人の何れを擇ぶかは大問題だが大體滿人を主として鮮人の雇傭も考へてゐる、鞍山製鐵合併の帳簿は年度によらずその日の帳簿による、自分が理事をやめるか如何かは正副總裁と相談の上決する

本溪湖合併は根本的には好いか買收することは考へものだ、製鋼所工場建設には別に機關を設けす建設事務所でやる、山本案との相違點を言へば山本案が營業政策だつたに對し今度のは國防上の見地からするといふ

# 我等は回想す
## 聯盟脫退の經緯（二）

### 二、總會より一月中旬に至る聯盟經過の概要

客臘より本年一月中旬に至るまでの聯盟の經過に關しては、「最近に於ける日支紛爭と國際聯盟」に詳細記述してあるが本稿に於ては便易上其梗槪を述べて爾後記述の前提とする。

昭和七年十二月六日より九日に互り開會せられたる聯盟總會は、之を要するに各國の徒らなる空論に終始したる他、紛爭の解決に關し何等の決定を見ることなく、之を十九人委員會に附託し、十九人委員會は十二月十二日より開會し十五日一の決議案を得た。而して該決議案は、更に帝國の修正案に基き折衝の結果、新に十二月二十日の決議案と稱せらるゝものを得た。而して此兩決議案は、共に到底帝國の受諾し得べき性質のものでなかつた。そこで杉村事務次長は帝國代表部と連絡の上一月四日以來屢々ドラモンド事務總長と折衝を重ね、一月十四日杉村ドラモンド案と稱せらるゝ決議案及宣言案を得た。該案は前記昨年未作製の草案に比すれば、著しき改善の跡が認められ、米蘇招請及其他二三の點に於て修正を要すべきもののある他、大體に於て受諾し得べき性質のものであつた

而して一月十八日の十九人委員會に於て、帝國代表は杉村ドラモンド案は、帝國の絕對に受諾し得ざる米蘇の招請の他、二三の修正を施すに於ては、之を受諾し得る旨を通告した、然る所委員會は、非聯盟國の參加拒絕は、聯盟規約尊重の法理的且政治的論據あるを以て、之を認むる代りとして、昨年十二月十五日決議案中より、非聯盟國招請を取り除く他、同決議案全部の受諾を要求した

右十二月十五日の決議案及理由書が、帝國の到底受諾し能はざるものであることは、該決議案作成以來明瞭なるにも拘らず、斯くの如き態度に出でしは、極めて不眞面目不信の行爲と謂ふべく、十九人委員會果して和協に誠意ありや否やを疑ふものである。

然れ共帝國の平和を重んずる尙難きを忍んで解決の道を求めんとし、代表部は十九日其責任を以て非聯盟國招請を除く他、杉村ドラモンド案全部を認容する試案を聯盟に通告したが、二十日の十九人委員會は何等の決定を爲さず、二十一日の委員會に於ては、最早和協の手段なきものとし、遂に第十五條第四項適用準備に取りかゝることゝなつた。以下一月二十一日以降に於ける交渉經緯を述べることゝする。

註 十二月十五日決議案及理由書は附錄第一にあり

# 憲法制定準備の
## 憲法制度調查委員會
### 愈々廿六日立法院で開催

滿洲國政府に於ては曩に憲法制定の準備機關として、憲法制度調查委員會を組織し、委員長臧務總理鄭孝胥氏以下委員廿二名を任命したが愈々積極的に憲法制度の基本調查に着手することゝなり、廿六日午後一時より立法院に於て常務委員趙立法院長以下各委員參集第一回常務委員會議を開催憲法樹立根本方針に就き協議することゝなつた

# イルズ機
## 昨日午後京城着

〔東京廿三日發國通〕イルズ孃は曾我子爵以下フランス關係、飛行關係者多數の見送りを受け、日本土產の博多人形と二十三日午前五時四十六分羽田飛行場晴れたる空に飛び出し、午後一時四十七分京城に到着、二十四日午前六時北平に向ふ筈

# 福岡釜山間海底電話線竣工
## 八月中には連絡可能

〔福岡廿三日發國通〕我國通信界の劃期的事業である福岡釜山間海底ケーブルの敷設作業は此の程終了し、そのテストを行つたが見事な成功を收めたので、愈々廿三日福岡、釜山、大阪間の通話試驗を行ふ運びとなつた、これが成功の曉は一般公衆電話は五月中旬から開始の豫定だが問題の日滿通話に就いては既に京城、新京間の陸線修理に着工して居り七月中には京城釜山間の直通電話も完成するので遲くとも八月中には待望久しき「發の日滿連絡」が實現の見込である



# 怪人凱歌（百九十九）
（舞臺上演 映畫化）須藤鐘一 （畫）澁 秋方

### 騷 眠（十）

寄席の前の日向で、三四人の男女工がうづくまつたり、地べたに腰かけたりして、他愛のない無駄話に興じてゐる時、何處からともなくドドンガドン／＼と節おもしろく、太鼓を叩くのが聞えて來た。

『やア、風船賣りの爺いさんが來たア……』

『ゴム風船くれるから行つて見よう』

『うん、行つて見よう』

今まで大人たちの話しが一向面白くないので、つまらなさうにしてゐた子供たちは、太鼓の音を聞くとワツ／＼と聲を立てながら駈け出して何處ともなく姿を消してしまつた。

それにしてもあの太鼓の音は、どこかで聞いた覺えのあるやうだと思つたのも道理、やがて町はづれの露次から出て來たのは、東京の本所深川で子供たちに可愛がられてゐた風船賣の鷲尾佐吉老人。

彼は之れまで本所深川の細民街を步きまはつて、貧しい子供たちを集め、ゴム風船をやつたり、お伽噺をして聞かせたりして、身分相應の慈善を行つてゐたが、滿洲事變の起る少し前から、何を感じたか此の太野町に來てゐるのだつた。此處でも、なるべく貧しい人たちのゐる界隈を選つて、ドドンガドン／＼ドドンガドン／＼と、得意の調子で太鼓を叩いて步くのである。

さア／＼寄つて來な、
寄つて來な。
赤いの、青いの、黃色いの、
風船玉の花が咲く、
春が來たよに花が咲く。
さア／＼みんな寄つて來な。
風船玉はおもしろい、
ふわ／＼浮いて空高く。
飛行機と飛びつくら、
それに乘つたら面白い。
世界めぐりも譯はない。
さア／＼寄つて來な、
寄つて來な。
ドドンガドン／＼、
ドドンガドン／＼。

爺いさんのまはりには、子供たちばかりでなく、遊んでゐる男女工まで交じつて、黑山の樣な人だかり。

『おい爺いさん、僕に一つおくれ』

『あたいにも一つ！』

『おれに三つおくれ』

『わたしには二つ』

など慾張つたのもある。ちひさな手や大きな手がニョキ／＼と出る。

『あいよ、あげますよ。だが、ちよつと待つておくれ。さう一度に押しかけられちや堪らない。小さいもん順といふことにしよう』

爺いさん、額に汗をたらたら流しながら、片つぱしから風船玉を分けてやる。二三十個揃へて荷箱の緣に糸でくゝりつけておいたのが、瞬く間になくなつてしまふ。それから一錢二錢の金もなくて、指を喰はへて欲しさうにしてゐる子供にも、一つ／＼洩れなく與へる。それがすむと、いつしか人だかりもスッカリ散つてしまつた。

爺いさんは、そこの空地の日だまりに荷をおろし、

『あゝ忙しかつた、やれ／＼今日も一役無事にすませたから、一服やりませうかい』

と、獨言を云ひながら、例の大きな煙草入れを腰から拔きとり、手摺みの煙草をさもおいしさうにスパ／＼とやるのである。

あたりには、楊柳の下から、若草が威勢よく萌え出して、春の日かげを嬉しさうに浴びてゐる。風のない長閑の日和、おつと聽らてゐると、睡氣を催しさうだ。

だが、彼方に見える大小の煙突は、煙りを絕つて枯木のやうに立ち、數十棟の工場も戶はスッカリ釘づけにされて、死の街のやうに靜まりかへつてゐるのを見ると、風船の爺いさんの胸は又してもムカムカして來るのだつた。

『會社の野郞ども、一たいどうしようてえんだ。七千人の人間を見殺しにして、それで何とも感じねえのか。まるで畜生見てえなやつらだ。震災ぢやあるめえし、あんまり勝手な眞似をしやアがると、此の俺だつて、いつまでも默つちやゐねえぞ！』

彼は誰にいふともなく呟く。

さつきまで睡氣を催しかけてゐた、彼の眼はカッと怒つて、工場の方を睨みつける。

# 國運を賭しての抗日は無駄な努力
## ―英紙國府の政策を論ず―
## 列國の對支觀變る

〔ロンドン二十三日發國通〕現下の日支情勢の推移に關し保守系の周刊紙オヴザーヴァーは二十三日の社說に於いて國民政府の抗日政策の非を論じて左の如く述べてゐる

南京政府が長城一帶の線に中央軍を配備した事は、當に時局を依然不安定の儘に推移させるに止らず、更にこれを一層險惡ならしめるものであるか、西歐の某勢力の後押しで無暴にも日本を窮地に陷れんとして、國を賭けて抗日戰に「運を賭してゐるのは全く無駄な努力である

又過去十八ケ月の如何なる時期に於いても支那が使嗾するが如きは、狂亂の沙汰と云はねばなるまい、支那の唯一の賢明なる政策は、支那にとつて避くべからざる事を受諾する事である、交戰が永引く程其結果は支那にとつて不利益である

# 大公報 ボ蘇聯大使を歡迎

〔天津廿三日發國通〕大公報は蘇聯大使ボゴモロス氏が上海に到着すべしとて歡迎の辭を掲げ次の如く論じてゐる

蘇支兩國は根本利害を同じくしながら赤化問題のためしばしば齟齬を來し、打倒帝國主義は議論しただけでは何の効果もない國家資本主義を遂行せねばならぬ、今日中國には平和辨法はない、國內事情を斟酌し區域を設け蘇國の制度を眞似るより外に道なし、併し中國共產黨は第三インターナショナルの指導をうけ多數青年鬪士を犧牲にし幾多の失敗悲劇を生じてゐる結果益々國內の紛擾を增し、民力を枯し、中國崩壞の日を早めつつあり、これは蘇支のため何の利益もなく日本をして漁夫の利を得せしめるのみ、第三インターナショナルの中國事情報告を見るに空疎な虛僞報告で實體に觸れて居らぬ、大使はよろしく中國の實情を調査し、共產黨の武力政策を拋棄、合法手段により理想を實現されたい、蘇聯はトルコの工作の如きを範にすべきものと思ふ、大使は速にこの根本的大政策を決してもらひたい

# 支那唯一の聰明策は日支直接交涉
## ＝巴里時報の正論＝

〔天津廿三日發國通〕今朝の[illegible]紙に巴里發ルーター電報として、巴里時報の次の日支直接交涉論が掲げられてゐる

東支鐵道問題は、現在以上に發展はしまい露國は或は一億金マルクで東鐵線を割讓して對面を保つのではないか、日本政府は平津に兵を進める考へではない、斯くすることは國際紛擾を起すからである、然し支那側から挑戰すれば、それは保證の限りではない支那側は今後も尚列强や聯盟に干涉を賴せんとするは認識不足と云ふべし、支那の唯一にして聰明なる政策は日本と直接交涉をするにあると斷じてゐる

# 軟弱外交との非難に 周天津市長辭表提出

〔天津二十三日發國通〕天津市長周龍光は過激なる黨部方面より軟弱外交なりとの非難をうけ、苦しき立場に陷つた爲南京政府に辭表を提出した

# 全支黨部結束
## 胡漢民の入京を電請
## 南京派の影薄らぐ

〔天津二十三日發國通〕天津特別市黨部及北平市黨部は河北省黨部、北寧鐵路黨部、江蘇、浙江、安徽、江西、河南、湖南、湖北、山東、綏遠の省黨部平漢、津浦、武長、珠圖、海員等の特別黨部上海青島、漢口南京の市黨部等二十二黨部の贊成を得て香港に在る胡漢民に對し時局急迫の際速かに南京に來つて政治の局に當られんことを電請した、代表大會を控へて廣東、南京派が勢力爭ひに熱中する際、黨部が結束して胡漢民の入京を懇請せるは明かに蔣介石を彈劾するものにして南京が斯くしても尚政權を持續し得るや否やは疑問視されてゐる

# 敵は南天門を死守せんとす
## 然し我に快報近し

河原部隊は三望樓を奪取し引續き二十三日朝來南天門の敵に對し攻擊を續けその右翼隊は拂曉より運動を起し上旬子方面より攻擊萬進し左翼隊も又未明に潮河を攻擊前進した南天門の陣地には堅固なる工事をほどこし中央軍の精銳第二、第三、第八師が守備をなしてゐる、然に支那軍は最近兵力の補充を終つた第二十五師は北平から石匣鎭に到着して居る、敵は北平に通ずる重要地點南天門を死守すべし數線に兵力を配置し後方には督戰隊を備へてあく迄抵抗する腹である、捕虜の言によると三望樓附近に於ける支那軍の死傷は千名を越へて居り我軍は敵の頑强なる抵抗を擊破して一意攻擊中で、近く快報に接すると思はれる、又この方面が一度破れたならば北平に及ぼす影響甚大なる事は想像に難くない

# 灤東失守の報 天津を騷がす
## 當局躍起の取締峻烈を極め
## 市內仕方なさの靜寂

〔天津二十三日發國通〕灤東失守の報に接し當滿市民は極度に怯へて居るので「日滿軍は灤河に止まつた」と當局が躍起となつての諸言や新聞取締を峻烈にし引越轉居等は市內を騷がすものとして、許されないので仕方なく落着て來た、商店は所有貨物を片付け交通整理も嚴めしいので商內は少しも行はれず常には雜沓の支那街も全く死の街の如く靜寂となつた

# 前北京大學教授葬列に 學生示威

〔天津二十三日發國通〕前北京大學教授李大釗は共產黨員として死刑に處せられ、本日香山の墓地に葬らるべく行列が四牌樓前にさしかゝるや、二百餘名の學生が共產黨のビラを撒布しながら示威行動に出たので警官隊と衝突、學生六十餘名は捕縛され負傷者數名を出した

# 張海鵬將軍 二十五日新京へ凱旋

〔奉天二十三日發國通〕熱河討伐の前敵總司令として二月[illegible]日承德に入つた張海鵬將軍は

＝進發＝

二十三日午前十一時半武勳の數々を殘して奉天に凱旋した、張海鵬將軍はこの日午前八時半河野署長、曹中將、李外交處長と同乘し、承德より追風に惠まれ僅か三時間で奉天に到着、直ちに大和ホテルに落着いたが久しぶり垢を落さうと市場の[illegible]風呂に赴いた、今回將軍の

＝歸還＝

歸還は熱河も一段落し前敵總司令としての任務も了つたので再び承德に赴く筈であるが、ホテルに落ち付いた將軍は河野署長と交々語る 現在承德の民衆は漸く安心の事務打合せのため關東軍司令部及び軍政部の招電に急遽歸京するものだが、將軍は二十五日奉天發新京に赴き約十日間滯在の上洮南に[illegible]

# 支那が無力な聯盟に賴るは誤りだ
## ▽壽府日報主筆結論す

〔南京廿三日發國通〕目下視察中のジユネーヴ日報主筆▽ーキン氏は廿二日金陵大學に於ける講演で國際聯盟は會員の國土を維持する程の力がないから、支那が聯盟に賴らんとする事は非常な誤りである支那は宜敷く自己の力を以て自分の國土を護らねばならぬと結論した

# 山崎理事一行來京

敦圖線開通式に臨んだ山崎滿鐵理事、橋本建設局長の一行は二十四日午後四時來京の豫定

# 八田副總裁 二十五日來京

八田滿鐵副總裁は關東軍主催の慰靈祭參列、その他の用件を帶び二十五日午前八時着、杉本秘書を隨へ來京、ヤマトホテルに投宿暫らく滯在のはず

# 熱河から歸つて 協和會の三宣撫員
## 經過報告會を開く

皇軍の熱河討伐に從軍しました下定後の宣撫工作その他に目覺ましい活動をつゞけて來た滿洲協和會派遣の河野正一、增田重三、伊多貞澄の諸氏はこのほど前後して無事歸京したので同中央事務局では二十三日午後四時から賓宴樓に軍部關係、新聞通信關係の人々を招待し經過報告會を開いたが出席者三十名、小澤審査處長の紹介で前記諸氏も起つて熱河に於ける甚だしき物資の缺乏、わが皇軍の目覺ましい働き振り、皇軍を迎へる熱河住民の喜びその他、熱河最近の事情について詳しく說明し久しき苦鬪の体驗を述べて多大の感動を與へ一同夕食を共にして同八時散會した

# 國都大新京（九）
## 國都建設の概要

却說新京の都市計畫に對し水源が如何に計畫されて居るかを述べて見よう。計畫圖の赤線內の百平方粁に對しては人口五十萬を豫定して居るが寬城子、滿鐵附屬地、商埠地城內の現在人口は約十九萬であるから、差引三十五萬人增加することになる。滿鐵附屬地及城內は自分の水道を持つてゐるので、新建設市街地に對しては一日に九萬立方米の給水で足りる。而してこの水を得るには三つの方法がある即ち第一は都市計畫區域內から地下水を取ることである。一部分の調査の結果より推定すれば、區域內の一帶には粘土層下に平均二米乃至四米の砂層があつて、此の層中に豐冽な地下水が含まれて居る。此の砂層の中の水を井戶に依つて利用するのであるが、現在の滿鐵附屬地に於ける取水量は、一日三千立方米（三千噸）であるから、その割で行けば新建設事業區域七九平方粁の面積に包含される地下水量は、一日四萬七千立方米と推定される。

新く地下水は豐富に含まれてゐるが、之を全部利用する事は不可能なので、今回計畫では一萬立方米を利用する事にして居る。第二の水源は伊通河の伏流である。農神廟附近に於ける調査に依れば河床幅六粁に亘つて豐富な砂層が橫はり、この中を伏流が流れて居る。この伏流の量は概算、一日二萬四千立方米になるが、之も全部の利用は出來ないので其の半分を利用するものとして、一日一萬二千立方米を井群又は暗渠に依つて採集する事にして居る。

第三の水源は伊通河の地表水である。市街地附近の地表水は汚されて居るので市街地上流より取水することとすれば大同廣場より八粁の上流、貯水に適當な位置があるから此地點に貯水池を設け、之に地表水を河から唧筒で汲み揚げて利用することとすれば一日に三萬立方米を給水することが出來る。以上の如く地下水の一萬立方米、伏流の一萬二千立方米、地表水の三萬立方米の三者を合すれば一日に五萬二千立方米を利用し得る確信がある

新京附近だけでも四五十萬の人口に裕に給水出來ると考へられるが、更に多量を要する場合、河水に據るとすれば伊通河と新京より東方七十二粁の地點にある飲馬河の河水百萬乃至二百萬の人口を養ふことは容易である。以上述べた處に依つて新京の水には何等の不安が無いことが明瞭となつたであらう。

イ 送水法 水源地からの送水は直送式とし、各水源井戶からの取水は唧筒で給水管に送入し、給水槽は調整用に供する

ロ 給水槽 は鐵筋コンクリート造とし、市內の適當なる位置に築造する

ハ 濾過裝置 地下水及伏流は取水を其儘飲用に供し得るが、地表水は之を濾過池に依り濾過給水する。

（九） 下水道

下水道は事業區域の地形に依りて九個の獨立した排水區域に分割する。排水方法は地域的關係に依り分流式或は合流式とし例へば伊通河に、傾斜する區域に於ては其の下流に城內及滿鐵附屬地が位置してゐるので、衞生上其の下水流を分流式とし、雨水は直に附近の凹地（公園池）に放流せしめ、汚水は一箇所に導水して處分し、淨化して伊通河に放流する。伊通河以外若くは滿鐵附屬地下流に向ふ區域に於ては、汚水は其儘合流式に依つて區域外の溝渠又は伊通河に放流する。

四月二十七日の慰靈祭には國旗を掲げませう
午前十時には默禱を捧げませう

# 軍司令部から慰靈祭參列券を配布
## 廿七日は殘らず參列するやう

來る廿七日午前十時より新京野球グラウンドに於て滿洲事變戰死者の慰靈祭が擧行されるが、當日軍司令部では正式に案內を受けた人の外、新京在住の日本人の一戶每に一枚宛參列券を配布して成可く多數の參列者を希望して居る正午から三時迄は一般に自由の參拜を許し、夜は西公園長春座、演藝館等で各種余興が催され、殊に女學校講堂に於ては一流藝人の余興（一般無料）が催される

尙慰靈祭に花環その他の供物を供へんとする人に對しては二十六日午後新京商業學校講堂に於て受付ける筈である

り規定に基き割引する事となつた

一、割引區間 社線各驛より新京驛行往復
二、割引期間 二十九日より三十日まで
三、通用期間 發賣の日より五月一日まで

# 負傷者五十三名 凱旋

〔大連二十三日發國通〕熱河聖戰に華々しい奮鬪をなし名譽の戰傷を負ふて沿線各地衞戍病院に收容加療中であつた白衣の勇士、岩瀨曹長以下五十三名の勇士は小川[illegible]軍曹以下戰友に護られ大連市民の熱誠なる見送を受け今朝十時出帆のあめりか丸で內地に凱旋した

# 負傷者內地へ歸還

過般來新京衞戍病院にて加療中なりし北滿掃匪に於ける名譽の負傷者步兵中尉川村源一郎氏、軍曹[illegible]井卯藏氏上等兵森本正男、[illegible]村[illegible]一以下一等兵二名、二等兵七名は本日午後十二時四十分新京發大連[illegible]由にて內地に還送される

# 鞍山興盛廟例祭 參拜者に運賃割引

滿鐵では四月三十日より五月四日までの鞍山興盛廟例祭參拜客に對し次の規定により乘車賃金の割引をなし一般の參拜を希望してゐる

一、割引區間 社線各驛より鞍山驛行往復
二、割引期間 四月二十九日より五月四日まで
三、通用期間 發賣の日より五月九日まで
四、本乘車賃は三等に限り發賣し之が運賃は三等片道普通運賃と同額とする
五、途中下車は前途無効
六、復路乘車せざる場合は運賃の拂戾をなさず

# 技術協會總會

三十日新京で開催される社團法人滿洲技術協會第九回定時總會出席者及荷物の運送賃銀を次の運輸規則第五十條によ

## 人事往來

▲限元昂氏（元滿洲國需用處長）二十三日午前九時南下內地へ
▲中島義貞氏（同元營繕科長）同上
▲山崎理事一行 二十四日午後四時來京の豫定
▲菊竹實藏氏（興安總署次長）二十四日午前八時來京
▲松島書記官（大使館）同上
▲熙財政部總長 二十四日正午歸京の豫定
▲孫財政部次長 同上
▲臧民政部總長 二十三日午後七時五十分歸京
▲黃昭城氏（護路軍第三軍長）同上
▲伊春里氏（中東鐵路局副局長）二十三日午後三時三十五分來京、同四時三十分南行
▲[illegible]祥廉氏（吉林[illegible]憲隊長）二十二日午後三時二十九分ハルビンへ
▲山口步兵少佐（旅順要塞司令部）二十三日午後四時三十分南行

## 團體

▲大阪府會議員[illegible]察團十名 二十四日午前八時三十分吉林往復二十五日午前八時十分ハルビンへ
▲福岡縣會議員十名 二十四日午前八時四十分ハルビンへ
▲イタリーオペラ團 二十四日午後三時二十五分來京、同四時三十分大連へ
▲郡[illegible]教育視察團二十二名 二十四日午前八時四十分ハルビンへ
▲大日本米穀大會滿洲視察團三十四名は朝鮮經由二十七日來京の予定

# 『同名鴛鴦劇本』近く上演の運び

## 東北震災救濟基金募集劇　罹災者からの感謝狀山積

東北地方震災救濟基金募集の爲め滿洲國官吏有志が主體となつて慈善演劇會を

＝新京＝ に開催することは既報の通りであるが、企てのあるかくれたる滿洲人作家として知られた外交部目韓氏(特に名を秘す)の手になる日滿親善劇「同名鴛鴦劇本」は數日前脫稿を見、愈々本月中旬杏花の候を期し附屬地長春座に於て上演するに決定した、劇の內容は左記筋書の示す如くであるが九月十八日の滿洲事變前の世情を東北の震災に例へ日本及び滿洲が凡ゆる內外的苦難を突破し舊軍閥の暴政を排除して滿洲に王道樂土を建設する經緯を純眞な日滿學生の個人生活に反映諷刺させたもので各方面から好個の親善劇として推賞され既に內地の某映畫會社との間に版權の讓渡契約が成立した程である、而して右權利金は既に救濟基金の一部に繰入れてゐる、尙最後場面たる結婚の場は文敎部が新滿洲の風敎の一として推薦せる婚禮の樣式をその儘用ひ文敎部員が補導の任になつてゐるので靑年男女の參考になるものが頗る多い、出演の有志官吏は退廳後舞台稽古をはげんでゐるが美しいタイピスト孃まで

＝參加＝ し素人劇とは思へぬ出來榮へを示し當日の盛會が期待されてゐる、尙本計畫に對し東北地方の罹災者から感謝狀が多數外交部に寄せられてゐる

劇題名　同名鴛鴦劇本(日滿結婚二重奏)幕十一幕

1雅謔　2災變　3避難　4出發　5尋兄　6罪刧　7巧遇　8救弱　9纖絲　10團圓　11結婚(尾幕)

背景　日本東北地方及び滿洲通化附近

登場人物

王道興(廿四五、農大生)　唐澤榮造(廿四五、農大生)　妹千代子(十八九才、女學生)　王建國(四十四五才、道興の父)　王遺愛(廿一二才、道興の妹)　其他震災罹災者、王家の從者、滿洲國兵士及び匪賊等大勢

演劇時間　三時間余

出演者　滿洲國官吏有志

▽……△

滿洲國の日本留學生王道興は靑森縣農科大學に在學し學友唐澤榮造方に同居してゐた、唐澤の兩親は既に世を去り家には可憐なる妹千代子があり兄妹相助けて暮してゐたが唐澤兄妹は王道興とも至極仲よく相親んでゐたのである。はからずも突として東北三陸地方に、地震に次いで海嘯が起り、靑森縣も亦その慘害を被つた當日同地の住民は夜半强震によつて夢を破られ老幼を扶けて逃げ惑ふ有樣は悲慘の極みであつた、王道興と唐澤兄弟も群衆と共に曠野を走つてゐたが暗黑中に榮造一人は何れにかはぐれて千代子と王は各所を探し廻つたが遂に發見せず、やがて榮造が大勢の避難民に交つて滿洲國に渡つたといふことを知つたのである

▼……▲

王道興は千代子に向つて、避難民と一番に滿洲國へ赴き暫く王の家に留つて、そこで一つには唐澤榮造をたづね、二つには暫く身を落ちつけて、再起を圖らうと相談を持ちかけたが、千代子も深く之に賛成し、直に用意を整へて出發したのである、一方唐澤榮造は、渡滿後は、身寄はなし又足を止めるべき所もないので、ふと王道興の家が通化縣にあることを思ひ出し、その家に行つたら或は若しや、王が千代子を引伴れて歸國してゐて邂逅出來るかも知れぬといふ、はかない望を抱いて通化に向つた、然し通化は交通杜絕して匪賊橫行、旅人は殆んど、その害を蒙つた、唐澤は勇を鼓して行く先々きで道を尋ねつゝ、通化附近に至ることつ忽ち匪賊襲擊に會ひ危く毒手に陷らんとする時幸ひ一人の俠氣ある女性に遭ひその救ひによつて危く難を脫し得た

▼……▲

これより先き王道興の父親王建國は東北地方震災を聞き非常に心を痛め、使を出し王道興の消息を得ようとしたところ娘の王遺愛は敢然として之に當らんことを願ひ出で許されて一人の僕をひき伴れて出發した、王主從は間もなく榮造の危難に遭ふを見て發砲して之を救ふた、然れども勿々の間、素より互ひにその姓名を知りもし合はなかつた、何事も知らない唐澤榮造はそこで救はれて王道興の家に至り王の父に會ひ、具さに出發以來の次第を話しこゝに始めて昨日危きを救ふて呉れたのは王の妹であることを知つたのであるが、然し考へるに王の妹は主從只二人で若し匪賊が跡をつける樣な事あれば、忽ちに危險に陷る事に想到し乃ち王の父に向つて拳銃一挺を借り受けもと來た道をまつしぐらに引返へしたのである

▲……▼

王遺愛の主從は土匪を擊退した後大道に沿ふて進んだのであるが、忽ちさきの匪賊に襲擊され千代子は匪賊にさらはれて了つた、王は附近を徘徊するも施す術なく適々王遺愛主從と邂逅したが兄妹相會ふも悲喜交々であつた負傷の千代子の救出しを相談、その夜は危險を冒して匪賊の巢窟に潛入、千代子を救出したのであるが、はからずも匪賊は大勢を率ゐ追跡し、王道興主從はピストルを出して、匪賊の部下と渡り合つた、匪賊の部下は、その隙を見て王遺愛をさらつて逃げ出した、まさに、この危機に臨んで唐澤榮造は直にこれを發見追跡して、一發浴せかけ、賊を斃し、王遺愛を救出し、こゝに相愛する四人は、ゆくりなくも危難の中に相會し喜び合つたのである

▼……▲

そこで相携へて王の家に行き互ひの危難及救護を相謝し、或ひは謝したのであるこの日滿二人の幾多の波瀾を經て王道興と千代子との間柄は愈々緊密を加へ、王遺愛と唐澤榮造も亦命の恩人として憎からず思ふのであつたここに日滿二對の相愛する人々は良緣を得て未來永劫の契りを結んだ事は言ふを待たない滿日兩國の親交もこれによつて愈々親睦を加へたのであつた

…(幕)…

# 吉林居留民大會で増兵懇請を決議

## 最近の列車襲擊事件に鑑み　徹底的掃匪を目指し

吉林居留民會では最近吉海、吉敦沿線の旅客列車襲擊に鑑みかくの如き情勢で推移せば高粱繁茂期に至らば收拾すべからざるに至るであらうと憂慮し二十一日居留民大會を開き左の如き趣旨に基き決議を滿場一致可決直ちに首相、陸軍、外務、拓務各大臣、參謀總長、關東軍司令官、貴衆兩院議長宛打電、徹底的掃匪方懇請した

趣意書

三月廿五日以降僅々二旬に滿たざる短期間に吉海、吉敦沿線に於て匪賊の旅客列車を

＝襲擊＝ すること數回、邦人の犧牲者二十有餘名に達せり、斯くの如きは春期匪賊の活躍期に入れると彼等の反日反滿的精神の露れなり、此儘に放任せんか邦人の鐵道に依る旅行全く不可能にして延て滿洲國の產業開發、邦人の發展は共に望み難し、列車に日軍警乘兵を搭乘せしむる元より可なるも右は消極的防匪に過ぎずして寧ろ全滿津々浦々に至る迄一時的に日本軍を配置して苟も一匪一賊の有る所之を討伐し民間の兵器は之を徹底的に回收し地方不良自衞團、軍警を整理し地方民に王道の建國精神を鼓吹し眞に滿洲國を謳歌する國民たらしむ斯くてこそ始めて滿洲國は樂土と化し滅民に一陽來福の秋來り產業開發も望まる可きなり

＝右の＝ 如き徹底的治安回復を實施せんとするには現關東軍兵力は不足と認めらるるを以て內地より更に數ケ師團を增派するを要す、或は言はん更に此の上の增兵は日本今日の國家財政にては困難なりと—然らず、現兵力により消極的討伐を續けて匪賊は容易に解消されず然も屢々犧牲者を出し、長期間日滿兩國民に精神的苦痛を與へ、產業開發は容易に着手出來ず、世界列國には滿洲國の治安未だ完からずとの感を與へ支那及列國をして乘ずるの辭と機を與ふるよりも一時的には財政的苦痛あらんも此の際相當兵力を日本內地より增派して短期間に徹底的討伐を爲し、滿洲國をして一匪一盜も存せざる樂土たらしめ以て內產業を開發して滿洲國の嚴然たる存在を認識せしむる事を得ば今日短期間國民の受くる財政的苦痛は遠からず回復して尙余り有り

＝而も＝ 日本の國民性として長期に亘るかなる苦痛は短期の大なる苦痛より國家並に國民として受くる苦痛甚大にして過勞の結果は玆民の思想的變化なきを保し難し、今や春期匪賊橫行期に入る、現在の如き消極的防匪並に討伐方法を續けんか來る八月高粱繁茂期には昨年に數倍する兵匪の出現を見幾何の犧牲者を出すやも計り難し、現在を觀、將來を思ふ時、我等は最早や默視する能はず

玆に二千の吉林居留民は本日大會を開き徹底的治安回復を計る爲め右の決議を爲し要路に請願せんとす

決議

最近頻發せる匪賊の慘害に鑑み且匪賊の橫行期を迎へ憂慮に堪へず、滿洲國內の徹底的匪賊討伐と治安回復の爲め內地より相當兵力の增派を懇願す、右決議す

昭和八年四月二十一日

治安維持回復促進運動

吉林居留民大會

# 船首の改造で燃料を節約する

## 重光博士が世界的大發明

〔東京廿三日發國通〕重光公使の令兄たる遞信省船舶課長工學博士重光蔟氏は船首の型を加造して波浪の抵抗を輕減し燃料の一割五分以上節約すると云ふ造船技術上不可能視されて居た世界的發明を完成し近く特許を出願する

# 名案、馬糞除け

## 馬のお尻に袋を吊る　いよく近く實現

大滿洲國の首都新京の街路はいたる處馬糞が積りこれが取除けに附屬地のみで每日常用人夫卅七名が使用されてゐるほどだが、人口の增加にともなひ最近は乘合馬車の數が

＝增加＝ し現在許可されてゐる馬車は五千台で一日馬車一台が三回の往復をするものとして九千台が常に往來してゐる勘定である、それがため街路に落される馬糞は益々增加さる一方で、これを如何にすれば馬糞の整理がつくかにつき新京署衞生係、滿鐵消防隊衞生係で案究中のところ漸く名案が出來た、それは馬車馬のお尻に一律に

＝袋を＝ つけやうといふので坂東消防署長は二十四日新京署廣田衞生主任と協議を重ねた末滿洲國首都警察方面とも協議のうへ駐車場を定め、且つ駐車場に糞箱を置かうといふことになつた

# 對抗リレー派遣選手決る

## 意氣込む新京側

來る五月七日大連で開催される滿鐵運動會では山條、松岡盃爭奪、都市對抗八百リレーが何といつても興味の中心で昨年は新京振はず遂に覇權を握ることになつたが、本年はぜひ新京がその榮冠を獲ち得やうといふので猛練習をつゞけ今のところ優勝は間違ひないものとされてゐるが此のほど派遣選手は左の通り決定された

松崎男、平川博行、光野眞衞(以上寧町校)、末永繁正、中村秀雄(以上新京驛)山本孝(列車區)マネージャー本野仁治の諸氏

なほ關係者らは大した意氣込みであり當日は日曜日でもあるので、多數ファンが應援に乘込むことになつてゐる

# 全滿各都市對抗戰で劍道斷然優勝

## 選手一行けふ歸る

二十三日大連道場において擧行された全滿各都市對抗劍道試合において新京側選手は斷然優勢を示し、遂に榮えある優勝旗を獲得し、佐藤監督以下選手一行は二十四日午後七時五十分着、凱旋することになつた全滿都市對抗競技において劍道の優勝は新京として全く最初のことであり、體育聯盟その他運動關係者らは當日驛頭に一行を出迎えることゝなつた

# 濱松機

## 歸還飛行の途に

〔屛東二十三日發國通〕濱松機は廿四日午前四時發歸還の途につく事と決定

# 旅客中に天然痘

二十三日午後零時四十分新京發第十六列車が公主嶺驛到着直前乘務車掌が車內點檢中四輛目の三等車に天然痘らしき滿人小兒一名を發見、直に公主嶺驛に下車せしめ診察したところ、右は劉某(一〇)で眞性天然痘患者なる事判明直に滿鐵病院に收容、車內は大消毒の上運轉を續行した

# 郵船靜岡丸ヤップ島沖で坐礁

## 乘客、貨物損傷なし

〔東京廿三日發國通〕四月五日神戶出帆南洋航路に向つた日本郵船靜岡丸(六、二七〇噸)は二十三日拂曉、南洋ヤップ島沖合で坐礁航行不能に陷つたが、同本社に坐礁せるも乘客、貨物には損傷なき旨の入電があつた、尙ほ海軍當局では直ちに目下南洋方面に出動中の測量艦膠州に對し現場に急行救助方を命令した

### 靜岡丸の乘客全部救助

〔東京二十四日發國通〕南洋ヤップ島附近で遭難した靜岡丸の情況につき郵船本社でも詳細な消息を待ち詫びてゐたが、二十三日夕刻救助に向つたカロリン丸で乘客千五百名は全部ヤップ島に無事上陸した

# カワベキミオ一座愈よ今夜公開

## 淺草氣分で大衆をノックアウト　盛澤山なプログラム

諧謔、ナンセンス、諷刺のルツボから產れ出たやうな男、ジャズとレビューを常食として育まれたやうな舞臺人、我等のカワベキミオ一座、ジャズ、オブ、東京舞踊團の初日は今日だ、本社後援の下に每日晝夜二回に亘り長春座の舞臺から熱と力をたつぷり込めてファンへ呼びかけることになつたが今夜は初日から大入り滿員の盛況を豫想されてゐる、マルクス四人兄弟を一蹴し、エノケンを完全にノックアウトして一九三三年漫劇界の第一人者たらんとするカワベ、キミオは讀者並にファンを笑殺して、新京にふんだんに淺草氣分をバラ撒くんだと物凄い意氣込みである、明夜上演されるプログラムは全部バラシに上演され得る大物ぞろひであるが特に彼の所謂ナミダのレビュー「與太もんの唄」及びファイナルを彩るヴァラエティ十一景「松、竹梅」は果然急霰の如き喝采を博すらである

# 春にそむいて、美女、死を急ぐ

## 淋しい人生をはかなみ

妙齡の內地人美女が淋しい人生を棄てゝ死の途にいそいだ二十三日午後二時ごろ內地人の美人が市內東四條通愛國旅館に宿泊カルモチンを服用し午後六時ごろになり床の中で

＝苦悶＝ してゐるを家人が發見大騷ぎとなり直ちに善止堂醫院に收容、應急手當の結果生命は取止めた、取調べの結果この女は名古屋南區熱田祺屋町曾我政子(二六)—假名—といひ本年一月頃市內日本橋三十八番地熊澤悅道氏をたより來京し、同家で手傳をしてゐた人、三年前郷里でかしづいてゐたが家庭の

＝事情＝ からやむを得す離別となつた、以來悶々の日を送つてゐたところ最近にいたり、極度に淋しさを感じ遂に死を決したものである

# 駐土吉田大使逝去

〔東京二十四日發國通〕腸チブスで休療中の駐土大使吉田伊三郎氏は二十三日午前九時逝去した

# 殉職警官の遺骨

## 今朝故郷に向ふ

民政部警務司馮事務官佐藤警務司員、游動警察隊高橋巡官の三名は農安、綏芬河地方匪賊討伐において、殉職せる警務指導員石川桑吉氏、游動警察隊田中警佐以下四名、國境警察隊渡邊巡官以下八名の遺骨計十三体を捧持、故郷の遺族に夫々送り屆けるため、二十四日午前九時發ハトにて南下大連經由日本に向つた

# 早大大勝

## 早明野球戰　8—3

〔東京廿三日發國通〕春の早明戰は二十三日午後二時から神宮球場に於て早大先攻で開始、結局八對三で早大勝つ、閉戰四時三十三分

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 早大 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 8 |
| 明大 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 3 |

# デ盃歐洲ゾーン英國二勝

〔バルセロナ廿一日發〕デ盃歐洲ゾーン一回戰英國對西班牙單試合は左のスコアで英國二勝した

フレドリックペリー(英) 7—5 7—5 6—2 エーンクツクアイマー(西)

オースチン(英) 6—0 6—3 6—5 シドルー(西)

# ラヂオ

二十五日(火)

奉天後四、〇〇　レコード　新京

錢行金銀相場商業通信社

新京後四、三〇　演藝

新京後五、〇〇　時事解說(滿洲語)

新京後五、三〇　ニュース(滿洲語)

東京後六、〇〇　ニュース　東京中央放送局編輯

新京後六、二〇　演藝(滿洲語)

新京後七、〇〇　ニュース(英語)

新京後七、一〇　ニュース(露西亞語)

新京後七、二〇　ニュース(朝鮮語)

新京後七、三〇　ニュース　氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告

新京後八、〇〇　演藝

東京後八、三〇　時報

東京後八、三一　ニュース　東京中央放送局編輯

# けふの銀相場

| | | |
|---|---|---|
| 鈔票 | 金票 | 一〇四圓六〇 |
| 大洋 | 金票 | 九六圓一〇 |
| 國幣 | 金票 | 九六圓三〇 |
| 大洋 | 鈔票 | 九三圓九〇 |

幕末異聞

# 愛慾火箭

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟
(上演・上映權)

(三十七)

阿片窟(五)

未だ街には、木枯の吹荒んでゐる頃だつた。

お千は、心良いふか〜とした長椅子の上で正氣に還つた。物の化に惑かれたやうな瞳で四邊を見廻した。餘りにも變り過ぎた變化だつた。

部屋一面に花模樣の絨氈が敷詰めてあつて、四邊の壁は燃えるやうに赤かつた。

『おや』

餘りの變り方に、お千は夢ではないかと疑ぐつた。部屋はまるで、錦繪で見る異人邸のやうだつた。

鐵爐には『五平太石炭』がかつ〜と燃えてゐて、まるで五月時の陽氣だつた。

亂れてゐる裾を、直すために起ち上つて見た。と、なんと明り窓に水の流れが映つてゐる。

この不思議に思はずお千はつか〜と窓邊に寄つて見た。窓に水が綺麗なかつた。その小窓は、丁度目の高さにあるのであつた。でも水は一寸も流れても、澄みても來ない。お千は不思議の念に驅られて手を遣つて見た、この窓は明り取りの硝子なのである。

お千が夢に夢見る氣持ちで、失心したやうに、ふら〜と卓子に向つて椅子に腰をおろした時だつた。片隅の壁が音もなくすうつと開いて、綺麗な七八歲の稚兒が入つて來た。

『お姐さま、お茶を召し上れ』

明確した言葉が、可愛い、稚兒の朱唇から漏れた。

『まあゝ』

お千は、たゞ瞳を見張るだけであつた。稚兒は椰の付いた湯呑茶碗を置くと、颯々と部屋を出て行つてしまつた。

咽喉が、火の出るやうに、渇いてゐた時だつた。お千は貪るやうに一氣にぐつと飲みほした。

何だかねば〜する甘味を、舌の尖に感じた。

『ムスメさん……』

こんな聲がお千の背後で聞えた。お千は、はつとして振返つて見た。そこには背の高い、毛の赤い、そして深海の水の樣に青い瞳を持つた異人が一人、立つてゐた。

『あら!』

お千は、俄に現はれた、魔物のやうなこの風采の男に、怯えてすくんでしまつた。だが、四邊は壁で、遁れる道がなかつた。

『ムスメさん、怖れなくても宜しい、怖い事ありません』

覺束ない口調で、異人は斯う言ふと、お千の傍へ近寄つて來た。

『あれ、何方か來て下さい』

お千は出來るだけの聲を、張り上げて、部屋中を逃げ廻つた。椅子が倒れた。卓子が覆へつた。部屋中が取り亂れた。でも異人は執拗に迫つて來た。

暮色が部屋の、隅々に忍び寄る頃になつた。

異人に追はれて、お千は一歩々々と[illegible]の所まで來てしまつた。

今は絶體絶命であつた。斯うなればお千にもある決心の色が顏に浮んで來た。

侍の娘である事が、明確り意識されて來たのであつた。

『もし萬一の事があれば死ぬまでだ』

斯う決心すると、異人など何でもなかつた。

お千が、抵抗しないのを見ると、急に異人の顏が綻れて、笑ひが湧いた。

『怖がらなくてもよろしい』

斯う言ふと、異人はお千の身體を引き寄せた。

この時、背後の扉に、誰れか合圖するのが、薄暗い部屋へ響いて來た。

---

四月二十五日　舊四月一日　火曜　辛酉　佛滅　執　觜宿

●一白の人　苦勞して歸れば福は內に來りて待つが如し　庚と癸と寅が吉
●二黑の人　目上に順服すれば運氣は次第に吉となる日　丁と戊と壬が吉
●三碧の人　有利の日なれど活動過ぐれば却て失敗あり　丙と庚と寅が吉
●四綠の人　位は高けれども足元は常に動搖つき易き日　乙と庚と寅が吉
●五黃の人　目上の引立はあれど同輩知友の交際に注意　丙と丁と戊が吉
●六白の人　盛運の如く見へても入る割に出ること多し　丁と亥と癸が吉
●七赤の人　外交に勝利ある日但し焦る時は失敗を招く　申と戊と亥が吉
●八白の人　內を堅めて外に向へば朝日の昇る勢ひあり　丙と亥と壬が吉
●九紫の人　目上の感情を損じ易き日務めて冷靜なる吉　甲と丁と戊が吉



---

療養講座

# 慢性の 胃腸 結核 衰弱恢復の鍵

## カタリストの正體

一、人體の中にある自然の藥
一、謎を解く生物學者の歡び

醫學博士　細野尚是

生物の最大秘密——生と死といふ大きな謎を解く鍵を握らうと、昔から生物學者や醫學者は、不斷の研究を續けて來ました。

生物學の方では、かの有名なメチニコツフ博士が、腸內に寄生してゐる病菌を、早老、死の原因であると力說し、或手段で腐敗させた牛乳には、その病菌を撲滅する力があるから、腐敗した牛乳は長生藥だと主張しました。

ところが、化學者は一歩突き進んで、生命の秘密はカタリスト(觸媒)であると

**澤山な實驗例** を示しました。たとへば、鹽酸を錫に注いでも、何の變化も現れませんが、これにほんの僅ばかりの、白金の溶液を滴しますと、非常な勢ひで水素が發生して來ます。

また酸素を作るのに、鹽酸カリを熱しますが、たゞそれだけでは少しの酸素も出ません。けれどもこれに、僅かの過酸化マンガンの結晶を加へて、加熱しますと、忽ち酸素が噴出して參ります。

化學者は、この不思議な現象を生命と結びつけて、生の神秘を見究めようとしました。

この例で見る白金の溶液なり、マンガンの結晶といふものを、カタリスト(カタリザトール)と申します。

獨逸の化學工業が世界一になつたのも、要するに無償で貴重な仕事をする、カタリストを巧に利用したからであります。

この奇蹟を行ふカタリストは、單に無機物の世界にばかりではなく、有機物即ち

**生物の天地に** も澤山あり、現に吾々の體內にも存在してゐるのです。たとへば唾液の中にも、胃液、腸液、血液の中にも含まれて居ります。

かうした非常な働きをする物質が、體內にあればこそ、吾々の食べたものが、直ぐに體內で變化されて、血になり、肉になるのです。その微妙な働きをする體內のカタリスト——それを酵素と申します。

そこでこの酵素は、生物學者や醫學者の爭つて研究するところとなり、その結果、酵素の作用は單に食物を消化するだけに止まらず生命そのものを生かす、重要な働きをなすものであることが明かになりました。

即ち胃腸、肺臟、心臟といはず骨も肉も皮膚も

**人體のすべて** は何億といふ微細な細胞の集まりから成立つてゐますが、その無數の細胞の營みは酵素によつてなされるのであります。

故に病める細胞——即ち酵素作用の衰退した細胞には酵素を補給して、その機能を旺にすることが先決問題となつて來ます。

さうして、その酵素をふんだんにもつてゐるヘーフエ菌が、胃腸病や結核などの慢性病衰弱恢復の鍵として、吾々の前に現はれたのですが、然しヘーフエの營む治療成分は、酵素がすべてではありません。その他にも澤山の有效成分があつて、それらの要素が酵素と協調して働くからこそ、廣範圍のいろんな病氣に効くのです。

次にはその協調作用と、ヘーフエ菌の利用法を詳しく記しませう。

# 治病能力を強める

## 面白い藥用菌の話

**進** 步した今日の治療界も大昔から民間藥として使はれてゐたものを應用する場合が少くありません。酵素の研究によつて、新しく治療界に進出したヘーフエもその一つです。

元來ヘーフエは、麥酒や清酒などの釀造に用ゐる醱酵菌ですが、これが治療的效果のあることは、かなり古くから知られてゐて、かの醫聖ヒポクラテースの著書にもヘーフエを

**病氣の治療に** 用ゐる方法が說いてありますし、また中世紀の古典にも、ヘーフエから萬病に有效な物質を抽出することが詳しく記錄されてをります。

更に近代では獨逸ゲッチゲン大學の教授、ヨハンニス・オジアンテル氏の民間藥物學書にも、その效果が記してあります。その二三例を擧げて見ますと、「ヘーフエ、砂糖、牛乳の混合物は便秘と尿閉に効あり、瀕死の患者をよく興奮させる」「壞血病、貧血症の特效藥で、內用にも外用にもする」「禿頭に外用する」「火傷にはヘーフエと酢の混合物を塗布する」等々です。

しかし、ヘーフエが愈々臨床上に廣く使はれ始めたのは、例の酵素研究が旺んになつたころからであつて、いろ〜調べて見ますとヘーフエは

**酵素以外にも** 脂肪、蛋白、含水炭素の三大榮養素を始めヴイタミンA、B、C、D、E、糖尿病の特效成分たる植物性イエシユリン、燐、鐵、カルシウム等々、保健上必須の榮養素を殆んど殘らず含んでゐて、單に榮養劑としても、比類なき優秀なものであることが明かになりました。

そこで、今日の如く、各種の胃腸病、結核、肋膜、糖尿病、腎臟炎、脚氣、神經衰弱、浮腫、乳小兒の發育不全等々、多くの慢性病疾患に用ゐられる樣になつたものでありますが、日本では澤村博士の「錠劑わかもと」が此のヘーフエ菌を主劑とした特許藥であります。

從つて「錠劑わかもと」をのめば、ヘーフエの効果がそのまゝ現はれる譯で、たとへば

**胃腸病患者が** 用ゐれば第一に體內の酵素作用が旺んになる結果、食物の消化がよくなります。「錠劑わかもと」をのむと、お腹が空くと言はれるのは、即ち酵素作用が旺んになつた現れです。次には胃腸の組織細胞が丈夫になるから、ゲップ、胸やけ、胃のもたれ、便秘、下痢等の病狀も輕快するのです。

また結核患者が服用しても、先づ胃腸が丈夫になつて、榮養が增進するのは胃腸病の場合と同樣です。次いで、全身細胞が新生せられ、結核菌を喰殺す白血球が增殖

**結核の微熱**

結核の初期には微熱がつき物で、朝の間は平熱でも、午後から夕方にかけて、毎日七度一分から五分位の微熱が出ます。そして二週間も三週間も續くものですが、そんな時に「錠劑わかもと」をのむと、日々に熱が下つて、遂には熱が出なくなります。

一體結核の熱は病原菌の毒素によつて起る一つの生理的反應で、普通の解熱劑でも熱は下りますが、それは當然出るべき熱を一時抑へるだけの話で、結核菌その物には何等の痛痒をも與へないのです。然るに「錠劑わかもと」には何等解熱劑は含まれてゐないのに、熱が下るのですから、つまりそれだけ結核菌が「錠劑わかもと」のために減少したことを物語るわけです。

せられます。その結果病菌の勢力が弱まりますから、原因的に熱が下り

**盜汗が去る事** になります。この作用を醫學上、ヘーフエの細胞賦活作用(プロトプラスマアクチヴィールング)と申します。

加ふるに前述の諸榮養素の補給による、抵抗力增強の効もありますから、結核藥としても、全く理想的な藥だといへませう。

今回ヘーフエが日本藥局方に收載せられて、醫師の手で廣く處方される樣になつたことは一人「錠劑わかもと」の發見者澤村博士の喜びだけではありますまい。

(記者附記)「錠劑わかもと」は二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ奉仕的廉價で、東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)から頒布されて居ります。希望者は右へ藥價だけ送附すれば、送費は會で負擔して急送されます。

# 慢性胃腸病と 肺尖カタルが

(福島)田口信夫

私は、今年ふとしたことから風邪を患ひ、四日床に就きました。そして漸く快方に向いたか、と思はれる頃、なんだか、胸部にチク〜と痛みを感じるやうになりました。そして、それ以前も慢性胃腸病で、食慾不振でありましたが、としは、ずつと食慾がなくなりました。そして、午後になると、微熱が週期的に現れ、毎夜盜汗は出、朝起きて後も身體がだるく、氣持が惡くて、何時になつたら全快するだらう、と、不安乍らも

**幾日** となく過して居りました。そして、餘りに氣がかりなので、醫師に診斷を受けた所、意外も意外、慢性胃腸病と肺尖カタルと診斷されました。それを聞いた私はがつかりして、又床に就いてしまひました。

そして、床にありながら、ふと目についたのは、部屋の壁に貼つてあつた新聞紙の廣告に元氣づけられて床をぬけ出して見ると「錠劑わかもと」が大變よい、と出てゐるので、直ぐ兄に頼んで買つて戴きました。そして規定通り服用し始め、數日經ちますと、あれ程不振だつた食慾が急に出て來ました。又驚いた事には、盜汗が出なくなり、一日一回の快便を見るやうになりました。

これに力づけられて、連續服用してみますと、瘦せ衰へた身體が段々元氣づいて來ました。そして一瓶服用し終る頃は、非常に

**輕快** して居りました。餘りの嬉しさに、又診察して貰つた所、兩方共殆と全快に近い、といはれ、天に上つたやうな朗かな氣持で歸宅しました。

今は、二瓶目を服用中ですが、盜汗も全く止り、體のだるさも一掃されてしまひました。(淺略)

---

新京日日新聞
定價 一ヶ月 [illegible]
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河 [illegible]　編輯人 松本 [illegible]　印刷人 谷 [illegible]



# 滿洲採金會社は六、七月頃設立せん
## 自衛移民三千家族が從事し 三年目から一億圓產出

日滿合辦滿洲採金會社は六、七月頃設立の運びとなつたが滿洲事變の意義を銘記し國民大衆に對する利益均霑を根本方針とし、會社への投資は國民大衆の小額投資で大部分を占める滿洲愛國投資會社に優先投資させるに決定、採金會社は滿洲國產業の先驅ともいふ可き自衛移民三千家族を事業地に移住せしめ來年度五千萬圓、三年目より年額一億圓、目方で千貫以上の產金を計畫し、既に四班の武裝調査隊を目的地に出發させた、金鑛地方の治安維特には滿洲國政府が警備費を支出し、移民保護の萬全を期する筈である

# 貨物洪水で
## 嚴然、新京驛の構へ 土建界の最高潮を目前に
## 業務統制案決る

新京驛では新京土建界最高潮期を目睫に控へ、建築材料の新京驛荷卸激增し、小口扱の貨物も亦急增の趨勢に鑑み、既報の如く過般來新京驛貨物ホームの大

＝規模＝な設備を急ぎつゝあつたが業務の上にも從來不合理敏活を欠く點があるので、これを排除すべく、貨物事務所では具体的業務統制案を講究中であつたところ十九日の業務打合會に於て組織約に改正內部の業務をする事となり、貨物

＝輸送＝の敏活誤[illegible]排除の[illegible]、改正大要は次の如くである

一、貨物事務所に計畫係設置並に內[illegible]改正の件、現到着貨物着受係貨物事務所配給係を廢し貨物事務所に計畫係を設け之を作業計畫係輸送計畫係に分け作業計畫係を運轉所に派し、五月一日より之を實施す

二、配給計畫係は貨物主任の指揮を受け各係を統制し作業輸送に關する計畫を樹て之が手配をなすものとし本係を作業係と輸送計畫係に區分す

三、作業計畫係は貨車配給到着車の廻入積卸に關し各係を統制し月々の作業計畫を樹てる

四、輸送計畫係は作業係の管掌せざる輸送に關する計畫並に手配をなすものとす

五、列車到着前列車組成報告を受ける一方各扱所より提出せる收容余力表に依り到着車荷卸計畫到着車廻入の手配をなす

# 國務院會議
## 諸議案を審議

第十七次國務院會議は二十四日午後二時より國務院會議室に於て開催、鄭國務總理以下各部總長出席、次の議案を上程審議した

一、國務院各部官制中改正の件
一、興安總署官制中改正の件
一、興安分省官制改正の件
一、郵政局官制制定の件
一、馬制委員會官制々定の件
一、國立養馬場官制制定の件
一、養馬法制定の件
一、各省各興安各分署警備司令官並にその擔任區域及所屬軍隊に關する件
一、陸地測量法に關する件

# 新京輸入組合 役員會の決議
## 總會は來月九日に決定

新京輸入組合では二十二日夜組合事務所で第二回役員會を開き▲理事久末吉次▲監事西村清兵衛▲評議員宮崎竹治郎 吉田廣盛 茅本喜一 大本六二 乾辰三 杉尾正一 中林四郎治 百武久吉の諸氏出席久末理事議長となり決議の要領左の通り

一、昭和七年度決算決定の件　決算書內容に關し久末理事より詳細說明し審議の結果原案を承認可決

二、第五回定時組合員總會附議事項審議の件　久末理事より左記議案に付內容を說明し原案を承認可決す

第五回定時組合員總會議案
第一號議案　昭和七年度中新規加入者及中途脫退者承認の件
第二號議案　昭和七年度通常會計及別途會計の貸借對照表、財產目錄損益計算書承認の件
第三號議案　組合定款改正の件
第三十八條第一項中「貸付利息の二十五分の三」とあるを「貸付利息中日步金三錢」と改む
第四號議案　監事二名評議員十四名任期滿了に付改選の件

三、第五回定時組合會總會招集明日決定の件　五月九日午後一時太子堂に於て開催の件理事より提議し全員異議なく可決

四、組合員加入申込審議の件

# 滿洲技術協會 定時總會開催
## 卅日新京に於て

滿洲技術協會では第九回定時總會を來る卅日左の如く新京に於て開催に決定した

大連其の他沿線よりの出席會員は卅日（日）午前八時新京驛着、同八時卅分新京驛に集合關東軍よりの案內にて南嶺を（往復滿電バス）二時間の豫定で見學、同十時卅分ヤマトホテルに總會を開き終つて同十一時卅分より同所に於ける滿洲國鄭國務總理の招宴に出席し次いで午後零時卅分より左の講演會を開き、滿洲國國都建設局計劃科長の「國都計劃の概要」糟谷關東軍特務部顧問の「滿洲國の統制經濟に就て」[illegible]根國道局長の「國道の計劃に就て」丁交通部總長の「題未定」大村關東軍特務部交通科長の「題未定」斯波滿鐵顧問の「滿洲の重要工業に就て」の諸氏の講演終つて執政府に伺候謁見を賜る豫定、尙は當日の來賓は

△滿洲國側係、國務總理、參議府總務廳長、民政部土木司長、實業部總長、國道局長、同技術關係各司長、國都建設局長、同各科長
△日本側、長官、參謀長、海軍部長、關東軍特務部
△各新聞通信社

# 貨車返還中止で 又も事態惡化
## 滿洲國更に實力行使か

（ハルビン二十四日發國通）東鐵ザバイカル直通運輸機關車所有問題に就き蘇滿兩國は抗議と反駁を續ける丈けで物別れとなつて居るが、滿洲國では五月十一日の期限迄に七十三輛の機關車を返還せぬ時には第二段の實力行使に出る筈であるロシア側では今日迄貨車を返還してゐたが數日前から之を中止したので、事態は更に惡化してゐる

# 赤系露人大恐慌
## 李督辦の强硬態度に

（ハルビン二十四日發國通）滿洲國側の執つた中東鐵道國境の實力封鎖に對し東鐵ソ聯側理事は李督辦に對し抗議し來たが、李督辦はこれを一蹴し强硬な反駁意志を明示した、東鐵赤系露人從業員及び、ハルビンを中心とする沿線居住の赤系露人間に大動搖を來してゐる

# 四平街販賣事務所の 賣炭營業概況
## 總賣上げ廿二萬噸を突破

（四平街支局發）能率倍加をモツトーとして文字通り全所員が眞黑になつて立ち働いて居る四平街販賣事務所に上野所長を訪ね昭和七年度中の賣炭營業概況をきくに

七年十二月一日より北滿送りのものも當所の監督關係が生じたので年度內一杯で約六百五十車二萬噸を送り込んで居るが更らに八年度は組織手續の完璧を期し裕に倍加するの充分なる予想がついて居る、然し北滿の特有炭に對する無理な政策までを弄する譯ではないのであるが以上の北滿輸送炭は別として四平街販賣事務所七年度總賣上量は約二十二萬三千噸で內譯をあげると地賣炭二十一萬八千噸・滿鐵社用炭二千噸・社員炭二千八百噸、となつて地賣炭は昨年度に比し八萬三千五百余噸の增加を示して居る

尙ほ用途別をあげると大略三萬噸は一般家庭用で前年より一萬一千噸の增で△九千九百噸燒鍋用同五千九百噸の增△一千九百噸油房用同一千一百四十噸增△七百六十噸製穀用同七百六十噸增△二千六百噸煉瓦用同一千五百四十噸增△六千二百二十噸電燈用同一千六百五十七噸增△一千三百噸鐵工場用同四百噸增△百五十噸石灰窯用百五十噸增△十六萬一千七百噸鐵道用同五萬八千八百噸增の如くで八年度は賣出豫想實に三十萬噸を目標に識を持して居ると云ふ活况を呈して居る

# 日下內務局長 重要打合せ

日下關東廳內務局長は二十四日午前八時來京、直に關東軍司令部を訪問、重要打合せを爲すところあつた

# 滿洲國に於ける 鐵道經營方針
## （四）鐵路局長代表會議にて 宇佐美總局長訓示

勿論鐵道が營利を無視して經營せられる譯はないが大局の利益の前には敢然として一路局或は一部局の利益を捨て一時的な不便を忍び相互扶助以て共存共榮を期するの襟度が必要であります而して此の

襟 度は路局相互間のみならず亦以て隣接鐵道に及ぼすべきであります、我等は決して無意味な競爭をする意志はない、圓滿なる協調を保ちつつ相互扶助、共存共榮せんことを希望するのであります、但しそれは隣接鐵道が飽くまでも滿洲國の發達を阻害せざる方針の下に經營せらるゝ場合を指すのでありまして、若し反する時は斷乎として之に反省を求むる爲に必要適切なる手段を採るべきこと勿論であります、繰返し申しまする如く鐵道は國家社會の公器でありまして安全、快適、正確、迅速、低廉の五者をモツトーとして

社 會民衆へ奉仕すべきものであります、假令營利を無視することこそ不可能であるとは謂へ飽くまでも奉仕第一、決して營利に墮すべきではないのであります、舊東北軍閥が鐵道を私有物の如くに看做し營利搾取の機關として取扱ひましたるは眞に宥すべからざる大罪惡であります、若し其の餘風尙存するならば直ちに之を打破し鐵道をして大いに民衆化せしむべく努力しなければなりませぬ我從事員は舊時代以來の勤續者多數を占むるのでありますから此の點特に注意を肝要と致します、苟も舊代の頭を持翹し軍閥の手先を眞似る如き

不 心得者があつてはなりません、私の冀ふ所は各位の指導從事員の自覺によつて前述五大目標の實現に適進せむことであります、併しそれには從事員訓練サービスの改善と併せて各種設備の改良を必要とし、從て巨額の出費を見るのであります、斯く考へて參りますと、彼の五大目標への到達は半ば人の問題半ば金の問題、而して此金を生み出すためにはあらゆる經理の合理化による收入增加並經費節減を計るより他なしと云ふ結論に到達するのであります、此の點は後刻更めて申述べます

次 に附帶事業に就て一言致します、御承知の如く當總局の業務は鐵道、港灣水路並其の附帶事業とありまして附帶事業の內容は明示されて居りませぬが、私は我等の行ふべき附帶事業に就て大體次の如き考へをもつて居ります、即ち鐵道事業と緊密なる關係あり、總局又は各路局に於て之に當るが最もよき經營を期待せらるるが、總局又は路局か之に當らねば他に經營するものがないか、さうしたものを選んでやらうと云ふ考へなのであります。例へば水運、鑛山、森林、自動車沿線住民の爲の副祉施設の如きそれであります

就 中自動車は最近に北票を起點として熱河方面の營業を開始致しました將來道路建設の進展に伴ひ漸次其の範圍を擴大する積りでありますがこれ積極的には鐵道と相俟つて交通運輸の發達を圖り又、鐵道の恩惠に均霑し得ざる地方住民に利便に供與し、消極的には以て無用の競爭によて生ずる交通機關經營の障碍を防止せむとする趣旨に出づるものであります

# 熱河の戰畫を描さに 武藤少佐來滿

（大連二十三日發國通）軍人畫家武藤豫備少佐は熱河方面戰畫を描く爲[illegible]丸で來連した

# 世界的不況打開は 世界協力が第一
## マ英首相ナ、クラブで力說

（ワシントン廿二日發國通）ホワイトハウスに於けるル大統領との第一次會談を終へたマ英首相は、更にナショナルプレスクラブの午餐會に臨み世界的不景氣打開に國際協力の必要を力說し左の如く述べた

經濟的軍縮と通貨問題解決の爲國際協定等が世界的不景氣打開への第一步である今回米國が金本位制より離脫するに至つた結果、國際間の經濟的情勢は極めて微妙となつたが米國の金本位制停止は蓋し止むを得ざる結果であり、又これに對し何人も非難し得ない

世界經濟會議の大目的の一は各國の民衆を救濟するにありこの目的を達成するには各國間に於ける協力一致が絕對に必要である、通貨問題に關しては世界各國一致して其の解決を圖り、機宜の協定を締結するが絕對に必要であり、而して右協定を達成の上は各國各体面を重んずゑ紳士として、これを實行をせねばならぬ

# 教員講習所 第一回始業式
## きのふ擧行さる

文敎部が全滿に亘る普通敎育の改善充實の目的を以つて創立した敎員講習所第一回始業式は二十四日午前十時から西三道街吉林省立師範學校內で文敎部次長許汝芬、同總務司長西山政猪、同學務司長上村哲彌諸氏臨席の下に擧行、午後零時半無事式を終つた、因に今回入所せる講習員は全滿小學校敎員二萬二千人中から最選せる成績優秀のもののみで

奉天省五十名、吉林省二十名、黑龍江省十五名、東省特別區十名、新京特別市五名

計百名で、講習期間は三ケ月主なる敎科は

一、建國精神並びに右に關する國內事情及國際關係事情
一、經濟、日本語、体操、音樂其他である

# 張上將凱旋
## 豫定を變更

二十四日午後七時五十分着京の豫定であつた、張海鵬上將は都合により二十五日午後三時十五分歸京の豫定に變更された

# 指導部員 歸京

曩に熱河に赴ける飛行第十二大隊の指導部員二百二十名は二十六日午前十一時七分着の列車で歸京の筈

# 滿洲國政府に 馬政局を設置
## 各官衙官制改正

今回馬政局官制、馬政委員會官制、養馬場官制、養馬法官制、が制定される結果、國務院各部、興安總署並びに同分省公署の官制が一部修正されることとなり右官制並に改正案が二十四日國務院會議に上提されることとなつた、馬に關する官制が制定されるに至つた理由は馬の改良、增殖をはかり國防上の要求を充足せしめる爲、馬に關する行政統一を掌理せしめることは必要となつたからで、軍政部總長が之にあたることとなつた、然るに總長は國防、用兵、軍政、陸地及水路の測量並に馬に關する事項を掌理し、實業部總長の掌理事項中の畜產業から馬に關する事項及び興安總署官制中の牧畜に關する事項を除き、同時に從來興安省長の指揮監督を受けてゐた分署が、馬に關しては軍政部總長の指揮を受けることとなるわけであるが右要旨は

一、馬政局官制
馬制の實行機關として新に馬政局を設置、同局は軍政部の監督下に屬し、局長以下三十九名、局長は軍政部總長の指揮監督を受ける

一、馬政委員會
馬政が各部と關聯があるので、これ等と密切なる連絡をとる爲めに設けられるもので同委員會は軍政部總長の監督下に屬し、その諮問に應じ又總長に建議することが出來る
委員會は委員長一名、委員十五名で組織され、委員長には軍政部次長が當り、臨時委員は關係各署高等官及び學識經驗ある者から選ばれ從つて軍政部、實業部、興安總署、民政部から任命されることとなるであらう

一、養馬場並に養馬法は養馬事業を以て馬の改良增殖を促進すると共に國人の馬事知識を向上し、併せて事業の統一革正を計る爲でこの趣旨から養馬を實行するため國立養馬場を設置することとなつたのである

# 新興滿洲國の全貌
## 國務院で試寫

二十四日午後二時三十分より國務院食堂に於て滿洲國中央委員會の手に成る新興滿洲國全貌全五卷の實試映畫が試寫された

# 一人一話
## 財界の現狀　高橋是淸

過去一年有餘、官民一致して更生の努力に精進した効果は、漸く現はれ來つた。殊に喜ぶべきは、輸出入の權衡が取れるやうになつた事で、爲替の低落による輸入防遏、輸出增進の自動的作用によつて、財界の立直りを前途に認め得るに到つたのであるが、茲に最も留意しなければならぬのは、今日は漸く病人が室內散步を許された程度なのであるから、今後若し少しく注意を怠れば、擴張逆進、取返しの付かぬ事になる虞れがあることを銘記せねばならぬ。

# 大氣と氣溫

けふの天氣、南西の風晴一時曇り、廿四日氣溫最高十四度七、最低一度一

# 經濟欄

## 海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 [illegible]　同遠限 [illegible]　紐育銀塊 [illegible]　孟買銀塊 [illegible]　米英爲替 [illegible]　米日爲替 [illegible]　米支爲替 [illegible]　スチール株 [illegible]　アナゴンダ株 [illegible]

▲綿花
米綿　現物 [illegible]　五月限 [illegible]　七月限 [illegible]　十月限 [illegible]　十二月限 [illegible]　一月限 [illegible]　三月限 [illegible]
印綿　ブローチ [illegible]　ベンゴール [illegible]　オームラ [illegible]

▲上海票金
本寄 [illegible]　步値 [illegible]

▲上海日本向
第一回 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]

▲上海倫敦向
賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲上海紐育向
賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲大連金鈔票
現物 [illegible]　寄付 [illegible]　步値 [illegible]

▲大連上海向
引値 [illegible]　高値 [illegible]　安値 [illegible]　出來高 [illegible]

▲大連臺灣向
[illegible]

## 各地市場

▲阪神日米爲替
第一回 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]

▲阪神日英爲替
賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲大坂株式
大株 新株 [illegible]　大新 [illegible]

▲同短期
國債 [illegible]　鐘紡 新株 [illegible]　大新 [illegible]

▲大連株式
五品 [illegible]　錢鈔 [illegible]　豆新 [illegible]

▲大阪三品
[illegible]

▲大阪綿花
當限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]　七月限 [illegible]　八月限 [illegible]　九月限 [illegible]

▲大阪期米
當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲仁川米
當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲横濱生糸
當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲神戶豆粕
現物 [illegible]　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大連特產
●大豆　寄 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]
●豆粕　袋込 [illegible]　四月限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]　七月限 [illegible]　八月限 [illegible]
●豆油　現物 [illegible]　四月限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]　七月限 [illegible]　八月限 [illegible]
●高粱　現物 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]　七月限 [illegible]　八月限 [illegible]　九月限 [illegible]

▲哈爾賓特產
●大豆　四月限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]
●小麥　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]　七月限 [illegible]

▲大連麻袋
現物 [illegible]　八月限 [illegible]　九月限 [illegible]　出來高 [illegible]

▲カルカツタ麻袋
青筋 [illegible]　綠筋 [illegible]　爲替 [illegible]

## 新京市況

大豆　現物 [illegible]　出來高 [illegible]
高粱　現物 [illegible]　出來高 [illegible]

▲錢鈔（現物）
鈔票對金票 [illegible]　大洋對金票 [illegible]　國幣對金票 [illegible]　大洋對鈔票 [illegible]

# 滿洲事變慰靈大祭ちかづく

## われ等が尊き犧牲者の英靈を慰むるの日

### 當日の次第その他全く決る 實に空前の盛儀

來る廿七日擧行される滿洲事變慰靈大祭は關東軍司令部主催で駐滿洲軍部、大使館、關東廳、滿鐵等聯合し滿洲事變勃發以來の戰死或殉職した陸海軍人、軍屬、關東廳職員、滿鐵、社員、在鄕軍人、新聞記者、一般民間等を祭るはずで朝鮮人をも含まれてゐる大祭式は既報の如く新京西公園の『野球』グランドで右記式順により嚴肅に行はれるが在滿軍大臣『代表』として岡村副長、參謀總長代理多田少將、海軍代表小林少將、及內務、外務兩大臣、朝鮮總督府、滿鐵、滿洲國、官民等各代表が終つて約十分間の休憩をなし、馬、犬、鳩等軍用動物の無言の勇士慰靈祭に移り約二十分にして終了する豫定である、當日は各學校、各團体、は勿論滿洲國官吏、競馬俱樂部員、婦人修養團体一般官民等出來得る限り多數參列を希望した、新京在住の日本人各家には地方事務所より『參列』券を一枚宛配布するになつてゐるが入場券不持者といえども正午より午後三時迄は祭典してあるから自由に參拜せられたいと

### 餘興いろく 活動は無料で公開

餘興としては公園並グランドで相撲大會、劍道等の催しあり晝夜續行として長春座、演藝館で各種の活動寫眞を無料公開し午後七時よりは新京高女で『陸軍』省から特に慰問の爲派遣された日本一流の藝術家の演藝を行ふ筈であるこれは場內整理の爲入場料を申受けるその主なるものは浪曲東中軒峰右衞門、講談桃川若燕、漫談西村樂天、九一小鐵、同鐵奴同鐵朗、落語春風亭少柳等であろ、なほ御供物として內地各所よりの種々多數のものが送られてゐるが主なるものは、內閣總理大臣、陸海軍、參謀總長、關東軍司令部長、外務、拓務、朝鮮軍司令官『第二』艦隊司令長官、在滿各國團長、其他各種團体、國際馬術協會、日本乘馬協會、軍用犬協會、畜産協會等である 當日は時節柄特に嚴重な警戒を行ふので九時四十分以後は交通遮斷を行ひ絕對入場させぬから參列者は定刻に遲れぬ樣注意せねばならない

### 各地からの參列者

來る二十七日盛大に擧行さろ全滿鐵消沿線よりの參列者で既に正式決定せる者約五百名で、大連よりの者百十七名を筆頭に滿鐵沿線本線よりの參列者三百二十五名、奉山線八十三名、四洮、吉敦、吉長、中東の諸線合計三十三名である、右の中神官十七、遺族五十七、在鄕軍人分會二十四、青年訓練所三十、遺族後援會六十九、學校代表百一、朝鮮人民會十三、婦人團体十五、滿鐵殉職者關係三十で其の他關東廳代表七、滿鐵代表二十三、鐵路代表四等參列する

各神宮の參列あり、武藤軍司令官は關東廳官、大使を兼ね祭主として祭文を奏し續いて小林海軍部司令、林滿鐵總裁滿洲國代表鄭總理、官間代表栗原總領事等祭文を奏し、終つて武藤司令官玉串を奉り、在滿各部隊より代表部隊がこれに續き在滿遺族三十四家族を代表（入選中）に引續いて陸

# 雜踏を見越し交通整理を最嚴重に

## 事故防止に努める新京署 旅館業者へも達し

新京軍主催の下に來る二十七日西公園グランドで盛大に擧行される滿洲事變『慰靈』大祭當日は新京を中心に全滿各地から參列者約二萬人が殺到の見込であることは既報の如くであるが、この日を豫想し旅館その他の營業者間に暴利を貪る者もないではないため、新京署保安係では二十三日旅館業者を招集した井上保安主任から客扱ひに對し嚴重な訓辭があつた、又同係では、當日交通整理を嚴重にし交通事故發生を防止するため、一般者は必ず步道を步き牛馬車自動車自轉車は特に『速力』に注意した則通行を嚴守されたくもし違反者がある場合は嚴重取締を行ふ

### イルズ孃北平へ

（京城二十四日發國通）イルズ孃は午後七時三十五分當地飛行場を出發して北平に向つた

### 十二勇士の聯隊慰靈祭

故步兵中尉、藤井邦太氏以下十二名の名譽の戰死者に對する聯隊慰靈祭は來る三十日午後一時より新京西本願寺に於て執行される

## 滿洲事變慰靈大祭式次第

一、定刻祭主軍司令官以下一同所定の席に着く（午前九時四十分）
次 齋主以下齋員一同所定の席に着く
次 祭典開始喇叭吹奏
次 齋主祭儀を始むる旨を申す
次 修祓
次 齋主招魂詞を奏す（警蹕）
次 獻饌 此間奏樂
次 齋主祝詞を奏す 此間一同敬禮
次 軍司令官祭文を奏す（關東長官、大使を兼ぬ）同右
次 海軍部司令官祭文を奏す
次 滿鐵總裁 同右
次 滿洲國代表 同右
次 官民代表 同右
次 弔電
次 齋主玉串を奉り拜禮（此間奏樂） 齋員一同列拜
次 祭主軍司令官玉串を奉り拜禮 （軍隊一同敬禮）
次 遺族總代玉串を奉り拜禮 遺族一同敬禮
次 各代表玉串を奉り拜禮
陸軍代表 海軍代表 外務省代表 拓務省代表 朝鮮總督府代表 滿洲國政府代表 滿鐵代表 官民代表（各團體並に一般敬禮）市長代表 祭典委員長
次 撤饌（省略） 此間一同敬禮
次 齋主昇魂詞を奏す（警蹕）
次 齋主祭儀の畢る旨を申す
次 祭典終了喇叭吹奏
（其儘休憩十分間）

## 軍用動物慰靈祭式次第

一、祭典開始喇叭吹奏
次 齋主祭儀を始むる旨を申す
次 修祓（齋場祓物のみ）
次 齋主招魂詞を奏す（警蹕）
次 獻饌（豫め供へ置く）
次 齋主祝詞を奏す 此間一同敬禮
次 祭主軍司令官祭文を奏す
次 弔電
次 齋主玉串を奉り拜禮（此間奏樂） 齋員一同拜列
次 祭主軍司令官玉串を奉り拜禮 此間一同敬禮
次 祭典委員長玉串を奉り拜禮
次 撤饌（省略）
次 齋主昇魂詞を奏す（警蹕）
次 齋主祭儀畢る旨を申す 此間一同敬禮
次 祭典終了喇叭吹奏
次 祭典委員長挨拶
一、一同退下

注意

一、當日は大雨にあらざる限り新京野球グラウンドに於て祭典を實施し午前六時煙火五發の連發を以て報ず
一、大雨の祭は祭場を新京神社とし煙火を發せず式次第は若干變更せらるることあるべし

# 五、一五事件結審

## 六月十日以後か

（東京廿四日發國通）五、一五事件の豫審終結に就いては先に陸海兩軍及び司法の三省聯合會議で打合せをなし、五月下旬と豫定されてゐたが、其後或一部では尙審議を重ねなければならぬ點を發見したと云つて居り、五月下旬に豫審終結することは不可能となる模樣で、審議が順調に進行しても之が終結は六月十日前後となるべく、然らざる場合には更に遲延するやも知れずと見られ、其の成行は之が豫審終結期が政局變化の楔機と觀測されてゐる關係から一般に重大視されてゐる

# 宮樣も御一緒

## 陸士戰跡視察團 四日新京入り

陸軍士官學校戰跡旅行團三百八十名は來る二十八日大連入港の定期船うすりい丸で來滿することに決定したが一行中には朝香宮孚彥王、李鍝公兩殿下が生徒の御資格を以つて御參加遊ばされ、尙旅行日程は左の通り

二十八日大連、旅順、金州、周水子
三十日旅順、周水子、首山
一日首山、遼陽
二日遼陽、渾河、撫順、奉天
三日奉天滯在
四日新京
五日新京滯在
六日ハルビン
七日新京、奉天

# 大滿洲正義團で家族調査の試み

## 新入團申込み實に千三百名 近く誓盃式を擧行

滿洲國建設後當局では各種施設企劃の方針樹立に多忙を極めて居るが、何分地方農氏は云ふまでもなく新京奉天等の大都市に於てさへ『細密』なる戶籍なく、その戶口調査を緊急要件として着手することになつたが最近滿洲正義團員の急激なる入團に依りて著しく擴大した大滿洲正義團では、此政府の基本調査に重要なる材料を提供し當局の便に供せんと、先づ以て、自ら各支部役員をして時々附屬團員の家族調査を實行し、本部カードの記錄を確實に保持してゐる。現在新入團申込者千三百名あり五月初の酒井主盟の歸滿と共に第五回誓盃式を二日間に亘り大々的に擧行することになつてゐるが猶なほ同團々員には『本部』より鐵板琺瑯製の大滿洲正義團員の章なる門標を給與し各自門戶に掲げしめ、その身分所在を明かにせしめ明哲保身の精神的淨化の手段をなし些かの批難でも附近より訴へられたる事は直ちに本部役員を急派して事實調査のうへ糺彈に當る方針であると。

# 無料入場の支那劇場整理

## 一般では大喜び

從來奉天市內の支那劇場では巡警、保安隊、游擊隊など軍閥時代の余弊を以て續々無料入場し、日曜祭日の休日などは場內殆んど制服制帽の威かめしき單色に塗抹され婦女子等到客容易に『觀劇』氣分に浸ろ事さへ出來ず、從つて營業者も事變後益所より俳優を搜し幕なすものゝ利益なご殆んご見るを得ず、業者はほとく困じはて之を拒絕すれば場內で亂暴狼籍を働き婦女子に戲れるなきも公職を肩に暴威を振ふ始末で今にも休業せんとしてゐるが城內會仙第一舞台が幸ひ大滿洲正義團の團員であつた關係上同團本部幹施で完全に之等惡弊を打破し別に軍警優待席を設け、その他の無料入場者は斷固拒絕なし場內整理が完成され始めて長閑なる劇場氣分が生じ『業者』も牛息つく狀態に立つたので各業者は云ひ合はした

樣に正義團の扶弱挫強の仁俠助力にすがらんとしてゐる。此整理には正義團でも相當武勇の若者を配し狂暴なる軍警に備へたので始めて此の結果を見るに至り城內附近では敢然たる正義團の行動に皆讚歎の聲をあげてゐる由

# はて、これは名案？ ルンペンの始末

## 警察でも考へ拔いた揚句 縣人會へおたのみ

滿洲國は黃金の國だ、行け滿洲國へその宣傳が內地各都市で今盛んに傳へられ血潮に燃ゆる若人は、滿洲目指して押寄せてくる、さて來て見ると宣傳とは全くの『反對』で右から左に職には就けず暫らく旅館に落着いてゐるうち大切にしてゐる、旅金は遣ひ果し、末へは警察署へ保護方を願ひ出ると云つた始末の者が每日保安係へ二、三人を下らず當局もこれには手をやき種々對策を考究してゐるが、汲敢[?]とこれ等ルンペンは出來るだけ各縣人會で保護をし且つ就職の斡旋をする方法をあみだし二十四日新京署『保安』係では各派出所に命じ縣人會並に縣人名簿を調査することにした

# 敗戰の何柱國

## 滿洲國歸順を希ふ

（山海關二十四日發國通）山海關方面に於て皇軍の爲徹底的打擊を受けた何柱國軍は目下昌黎附近に殘兵の集結を計つてゐるが、何柱國自身は若し平津に歸還せば敗戰の全責任を負はされ銃殺さるゝ懼あり、日夜懊惱の中に過してゐるが最近側近の某參謀に「能ふべくんば滿洲國に歸順し度い」と漏したと傳へらる

### 大營子を占領

（安東發）板津枝隊主力は二十一日正午完全に大營子を占領した、當時羽山枝隊は高家堡子に兼石枝隊は平家堡子にあり共に完全に連絡を保ち匪賊の掃討に全力を注いでゐる猶ほ二十日の戰鬪で負傷した五十嵐上等兵及び新井二等兵は共に經過良好である

# 大連の競馬

## 特殊入場景品券で 早くも素晴らしい人氣

（大連支局）大連競馬俱樂部春季競馬會は來る二十九日より土、日曜のみ六日間、星ケ浦競馬場に於て每日午前十時より開催されるが、本季『出馬』は新抽八十頭、外改良普通新古十頭計實に二百五十數頭の多數で昨年同樣單、複兩勝馬投票券を發賣し且つ每回入場券景品附レースも行ふが尙特殊入場景品附レースを最終日に行ふ事になつてゐる、昨年まで三萬圓のものを本季は當局の意向に依り多數の人にさわつて一萬圓、が三本である即ち一、二三等景品各一萬圓、四等八千圓、五等五千圓、六等一千圓十本以內外に五等以上各袖賞を附される尙『一等』當選番號末字賞金全部五圓で、之れが當選率は四割强となつてゐる、特殊入場景品券は三圓で四萬枚を以て止められてゐるので本季の特殊入場券は非常な人氣で賣れて

# 俄然押寄せる

## 各地からの視察團体 四月に入つて早くも七百名

### 新京景氣の豪勢振り

四月に入つてからめつきり暖かくなつた新京へ春風に誘はれてか、時代の寵兒新京を視察すべく內地各方面より踵を接し視察、見學旅行團が來京し各關係機關係員は大童となつてサービスに忙殺されてゐるが四月に入つてからは九大生三十五名滋賀縣師範生三十名を筆頭として既に二十團六百六十八名に達する豪勢さ、今月末までには三十團八百名を越すものと見られこれから日を經るに隨ひ殖へる、これ等團体の接待準備に係員は目を廻してゐる

# 陸海軍人の家族見舞ひの旅費

## 支給規定發表さる

（東京廿三日發國通）陸海軍當局では、在營兵が家族の病氣や死亡の際、見舞ひや、葬儀に歸つたり、家族が見舞ひに來る時の手當支給について、かねて考究中であつたが成案を得たので近く規定を發表、實施することゝなつた、その要綱は

一、現役又は召集中の兵家族危篤か、死亡の爲め許可を得て歸省の際は往復旅費を支給す
一、現役兵又は召集中の兵病氣危篤か死亡の爲め陸海軍よりの通知により家族の出向く際は往復旅費と三日以內の滯在費を支給す

# 滿鐵の花見列車

櫻の見られぬ奉天市民に安東鎭江山の花を見せ樣と滿鐵が計畫し花見の臨時列車は愈々六日奉天を出發七日の日曜一日を鎭江山の花に浮かれて八日朝歸奉する樣運轉することゝなつた、募集人員は約五百名、費用は大人一人當四圓五十錢見當である。

## さゝやき

▲バー上海のカツミ二十四日から演藝館で上映する島の娘の獨唱をするそうで一心に猛練習を開始してゐる、奉天仕込の彼女ののごよりほとばしる玉の如き音律は定めし觀衆を無我の境に誘引するだらうとファン連中鶴首してゐる▲ライオンの斷髮女給スミ子いやにツンとすましてゐる處があけてたまには親不孝屋をはりねうち寢てゐるのか起きて居るのか皆目わからない然しあれで「泣くのじやないよ泣くじやないよ」と誰れが泣くのだらう▲小櫻の榮子昨日一通の書狀をいとも大切に抱きしめて赤いポストの前に立ち落をキヨロく投凾するや筆者に見られては一大事と偉太天走りでその手渡の紙ち行く先は？それは……

## 吉凶禍福

▲新京露月町一丁目一河西幸子、二十一日死去
▲新京蓬萊町四丁目陸軍官舍二六金澤美津男、二十二日死去

# 婦人と家庭

## 妙齢の命まで奪ふ 怖しい夜尿症
### それは果して不治の難症か いゝえ、必ずなほる

美貌と學才に惠まれ、何不自由のない妙齢の處女を遂に死にまで導いた夜尿症それは到底治る見込のないものでせうか

「普通赤ん坊から二、三才、四、五才位までは誰でも尿の排泄が意識的でないが、それより大きくなつてからは段々にちやんと意識して時間もたいてい規則的にするやうになるものです、それは膀胱の出口に、男でも女でも括約筋といふものがあつて、丁度これが巾着の紐をしめるやうにしめてゐるからで、膀胱に小水がたまると、この括約筋を自分から意識的にゆるめる、さうすると出るといふわけなのです。ところが何かこの括約筋に故障があるとか、これを支配する神經の方に故障があるとかいふ場合に、それがうまくゆかないつまり夜尿症です、それは男にも女にもあるものですがその多くは輕い精神障害を持つたものに起りがちなのです、精神薄弱とか、自省力の弱い人とか、一見して丈夫さうでも、つまりは精神作用と殆ど關係を持つてゐるものですから、從つて治療法としては、まづ身體精神の强壯法をするのが第一です、それには冷水摩擦、ヂアテルミーのやうな理學的に心身を刺戟することもよし、或は精神的に慰安を與へる意味から催眠術などといふことも非常に効く場合があります、なほ治療法としては、宇野和子さんのしてゐたといふカテラン氏の硬腦膜外注射など實際は非常によいのですが、彼女にそれがきかなかつたといふのは、自宅で密にしてゐたといふこと、つまり精神的に慰安がともなはなかつたことから來てゐるのでせう、それは恥かしいことかしれないが、たとへ自宅が醫者であつても、他の醫者へ通ふやうにされたら必ずなほつたにちがひないと思ひます

### 酒が害になる原因は？

酒が害になる原因はアルコールである樣に普通考へられてゐますが、實際はアルコールよりも、酒を造る時に副産物として出來るフーゼル油が却々發散しないで體内に殘るのがよくないのです。
▽
フーゼル油は、洋酒には少く、和酒を造る時に多く出來ます事二日醉の時には、このフーゼル油を體内から追ひ出してしまへば其苦痛は失くなるので、それには水でなく、湯を多量に呑んで、洗ひ出してしまふのが一番宜しいでせう（藤本薫喜氏）

### 中は色刷りに 漫畫風の繪も入る 新國語讀本卷二

【東京二十三日發國通】新小學校國語讀本卷一の好評に文部省では今度は卷二を出す事となり、數日前より編纂に着手したが、九月の第二學期から全國一齊に使用せしむる計畫である内容は兒童生活と季節を現はす教材を盛つたものであゐ、中は色刷りにし特に插畫の中に幾分ユーモアを加味した輕い漫畫風の繪を入れて新機軸を出したもので、定價は八錢である

### 軟式庭球 發會式變更

オール新京軟式庭球部發會式は昨廿二日擧行すべき筈の處强風の爲め中止せられ來る卅日（日曜日）午前十時より滿鐵コートに於て盛大を擧行することに變更せられたり當日同好の士は奮つて參會せらるゝことを希望すと。

### 近く第二回 稲葉氏の 家庭簡易法療法講演會

藥草研究家として名ある滿鐵囑託安奉線草河口在住醫師稲葉强太郎氏は新京地方事務所社會課の招聘で來京二十一日午後七時から家庭研究所で家庭簡易治療法講演會を開いたが、第一日は趣旨が徹底しなかつたに反し、第二日二十二日午前十時からの講演會には六十餘人の多數聽講者ありいづれもその切實な家庭治療の妙を傾聽した、お講演の眞價に滿足した一般婦人會員は再に第二回の稲葉氏講演を希望近く第二回の家庭簡易治療法講演會が開催せらるゝ筈である

### 『新興滿洲國の全貌』 けふ試寫會

かねて滿洲國で製作中であつた「新興滿洲國」の全貌はいよ〳〵完成二十四日午後二時半國務院で試寫會を催した

### 海の外から

□荷物パラシユート
米國加州ロスアンゼルスの某氏は『荷物パラシユート』を發表し、此の程ベヤー湖畔に於て女學生のキヤンプ一行に飛行機上から投下して大成功を收めた。右は重量八十六ポンドの食料を支持することが出來、鷄卵と雖も決して壞れない程完全なものであると

□ロボツト試驗官。
ミシガン州アイアンウツド小學校では、此の程簡單な入學試驗を施行したがロボツト試驗官が問題を掲示し、兒童は答案を一定の場所に置いて退場したと。

□鋼鐵使用の警官
シカゴ市の警察官は、最近鋼鐵棺を使用することに決した何んでも集團攻擊の際用ひて効果百パーセントのものであると。

### 鮮魚小賣相場

| 品名 | 相場 | 品名 | 相場 |
| --- | --- | --- | --- |
| 活鯛 | 八一　四五 | 氷鯛 | 五〇　三〇 |
| チヌ鯛 | 二〇　一三 | 連子鯛 | 二〇　二〇 |
| 小タイ | 四二 | ヒラス | 一四 |
| カレイ | 一七　一二 | ヒラメ | 一三 |
| ボラ | 八 | コノシロ | 二三　二〇 |
| オコゼ | 九 | タコ | 一八 |
| イイタコ | 一六 | 甲イカ | 二五　一八 |
| 水イカ | 八〇 | イセエビ | 五三 |
| アナゴ | 一〇 | 目柱 | 一一 |
| 白魚 | 二六 | アワビ | 五二　三二 |
| シジミ | 九 | カマボコ | 一四　一八 |
| チワワ | 五 | 車エビ | 五二 |

新京日日新聞社 營業部 電三三〇〇番

### ホームラン 王助・ボン助（二十七）

1 メリメリメリ　ナナナンダイ　コリヤ　キモチガワルイ。
2 ヨー　ポンスケサンタチ　コンニチハ　イヤボクダヨ。
3 マア　ナカヨク　シマセウゼ　ヨロシク　タノミマス。
4 デワ　シツケイ　アバヨ　マタソノウチニ　サアデカケヤウ。